

中国式会計の問題点と解決方法

OVTA ミニセミナー

中国に進出している日系企業が多い中、日本会計と中国式会計の違いにより日系企業では経営上の問題点が生じています。企業の円滑な運営のため、本社や総経理が中国式会計を正しく理解することが必要になっています！

【日本本社の『経理担当者』も中国式会計を理解できます。】
中国語や中国会計を知らなくてもOKです。

セミナー内容

- ・日本会計と中国式会計の相違点を明らかにし、適切な対応について指導します
　　<主な相違点> * 販売原価は「個別原価法」で算出します
　　　　　　　　　* 製造原価計算書は「B / S」に属します
- ・製造原価計算書を正しく作成します
- ・中国法人の会計上の問題解決策を提案します



* 対象者：進出企業・予定企業の「社長」, 「経理担当者」, 「中国担当者」, 「税理士」, 「公認会計士」, 「中国コンサルタント」等

受講に当たっての事前学習について

受講には事前学習が必要です。

受講前に学習資料 (A4×約 450 枚) を配布しますので、必ずご一読下さい。

- ・中国会計経営事情 & 上海情報
- ・日中会計の相違点
- ・中国会計について

学習資料についての要望や質問は、講師が受講前に受け付けますので、その内容を(株)葵BC (e-mail: suzuki@aoibc.com) までメールで送付ください

講師：鈴木 文人：OVTA 国際アドバイザー 846
(株)葵ビジネスコンサルタンツ (URL <http://www.aoibc.com/>)

会場：(財) 海外職業訓練協会 OVTA 東京事務所会議室
東京都港区西新橋 2-8-11 第7東洋海事ビル 9F (JR 新橋駅より徒歩 8 分)

開催日	時間	定員	受講料	申込締切日
08/10/17(金)	14:00 ~ 16:00	16名	3,000円	08/10/03(金)

* 各回、同一内容の研修を行います。質疑応答の時間を多くいたしました。

申込先：OVTA 東京事務所 :03 5512 8601